

1平成 14 年 3 月 22 日
ITS 世界会議愛知・名古屋 2004
日本組織委員会

「ITS 世界会議愛知・名古屋 2004」テーマ、ロゴマーク決まる

ITS 世界会議愛知・名古屋 2004 日本組織委員会(会長 豊田章一郎 ITS Japan 会長)は、平成 14 年 3 月 22 日(金)13:30～15:30 名古屋市中区の名古屋観光ホテル『那古東中(なごひがしなか)』で第 2 回目の会合を行い、テーマとロゴマークを決定しました。

決定したテーマは、以下の通りです。

日本文表記 : 飛躍する移動 -ITS for Livable Society

英文表記 : ITS for Livable Society

ITS が、新しい交通・移動の時代を拓き、また交通のみならず環境の改善、安全性や生活の質の向上など、21 世紀に向けて住みやすい ITS 社会の実現に資するものという期待と希望、その実現に向けた意気込みを表す。

Livable(リバブル)とは、住みやすい、住むに適した、生きがいの有る、人と共に暮らせる等の意味で、海外では例えば、ホノルル市など“住みやすい都市を目指して(Goal for Livable City)”のように日常的に使用されている。

日本語表記には、“飛躍する移動”と英語を併記することにより、21 世紀にふさわしい住みやすい ITS 社会を実現するという連続的なイメージが持てる。

一方、一般公募したロゴマークの一席入賞作品は、名古屋市緑区在住の 24 才の会社員小谷 圭史(こたに けいし)さんの作品。名古屋のシンボルの一つである鯨が、『飛躍する移動』のイメージで躍動感あふれる形でまとめられています。



「ITS 世界会議愛知・名古屋 2004」ロゴマークの一般公募(1/16~2/15)には、全国各地から639点の応募がありました。

厳正な一次審査のうえ5点に絞り込み、さらに、この5点の中でどの作品が「ITS 世界会議愛知・名古屋 2004」のロゴマークとして最もふさわしいかについて、2月27日(水)~3月8日(金)インターネット一般投票を実施しました。広く世の中からご意見をいただいたこのインターネット投票の結果は、小谷さんの作品が過半近くの支持を集め、2位以下を大きく引き離して評価されました。

これらの結果は、ITS 世界会議愛知・名古屋 2004 第2回日本組織委員会で承認され、一席入賞者の小谷 圭史さんはこの席で表彰されました。

以上

問い合わせ先:

ITS 世界会議愛知・名古屋 2004 日本組織委員会
東京事務所 石・篠田・下之蘭

TEL: 03-3519-2171 FAX: 03-3592-0091

E-mail: t-shimono@its-jp.net